

目次

- 2 …… 3月会議の概要
- 3 …… 各委員会・分科会の審査結果
- 4～10 …… 代表質問・一般質問 (14名)
- 11 …… 採決結果一覧
- 12 …… 議会の動き など



部活動の地域移行に向けて、中島中学校をモデル校に指定し実証事業を開始してから、すでに2年経過した。ところが、外部指導者の確保・保護者の理解・送迎体制の構築・スポーツクラブの不足等が障壁となって思うように進んでいない。3月会議、指導者研修会の開催や指導資格取得の助成等に関する予算案を可決したが、部活動の地域移行が進んでいくことを期待したい。

(関連質問：木下敬夫議員、木下美也子議員、和田内和美議員)



3月の 議会の概要

令和6年度七尾市議会定例会3月会議は、3月4日(火)から3月21日(金)までの18日間の会議期間で行われました。今会議において、代表質問および一般質問として14名の議員が市政一般について質問を行いました。

議案等については、議案48件、同意案1件、報告3件(報告3件は議決不要)が市長より提出され、審査の結果、47件の議案および同意案が可決され、1件の議案が否決されました。

最終日には、追加議案1件、同意案3件が提出され、すべての議案が可決されました。

また、意見書提出を含む議会議案3件も提出され、すべて可決されました。

令和7年度 一般会計 602億9,000万円 を可決!

(対前年度比 329億6,000万円増 220.6%)

※予算総額 1,029億4,926万5千円

(一般会計、特別会計を合わせたもの)

可決した令和7年度当初予算の主な内容

～ ふるさと七尾の再生と創造的復興にむけて ～

I ハード・ソフト両面で災害に強いまちづくり

- 災害公営住宅建設事業
..... 7億4,808万円
- 被災者生活再建支援金
..... 10億9,000万円
- 被災住宅応急修理事業
..... 15億1,333万8千円
- 被災宅地復旧支援事業
..... 6億円
- 地域コミュニティ施設等再建支援事業
..... 9億1,435万円

II 地域資源を活かしたなりわいの再建と創造

- 過年発生農業災害復旧事業
..... 48億1,629万9千円
- 県営ほ場整備事業
..... 9,523万2千円
- なりわい再生支援補助金
..... 1億円
- 工業団地造成調査事業
..... 1,000万円
- 創業者支援事業
..... 1,075万円

III ヒト・モノ・カネの流れの回復と創出

- 過年発生商工観光施設災害復旧事業
..... 12億2,431万4千円
- 能登島ガラス美術館改修事業
..... 1億674万4千円
- 海外誘客プロモーション事業
..... 841万6千円
- いきいき七尾暮らし移住促進支援事業
..... 1,000万円
- 定住促進住宅取得奨励事業
..... 3,210万円

IV まちの持続を支える次代を担うひとづくり

- 妊婦のための支援交付金事業
..... 1,985万2千円
- 園児のおむつ等無償提供事業
..... 1,750万5千円
- 多子世帯保育料軽減事業
..... 5,207万7千円
- 子どもの遊び場整備事業
..... 1億9,351万円
- 小中学校災害復旧事業
..... 5億5,097万4千円

★詳しい内容は広報「七尾ごころ 4月号」をご覧ください。

各常任委員会に付託を受けた議案および予算決算常任委員会各分科会に分担された議案について審査した結果、主に下記内容が議論されました。

総務企画

分科会(予算決算常任委員会)
常任委員会

【3月会議】

委員会付託 ・ 議案14件
分科会分担 ・ 議案7件

- ◆委員長/木下美也子 ◆副委員長/高橋正浩
◆委員/西川英伸、山崎智之、永崎陽

主な審議内容

【議案第84号】

3月会議

令和7年度七尾市一般会計予算

◆消防職員の(仮称)改善委員会について

- ㊦ 離職を防ぐため、人間関係の悩みや軋轢などの問題を改善や対策する委員会が必要では。
- ㊦ 職員が言いたいことを受け止められる環境作りとして(仮称)職員改善委員会を4月に立ち上げる予定。
- ㊦ 寄り添った対応がどこまでできるのか。独立した組織の中では自浄作用が発揮できないと考える。市の事務系職員や外部人材としてアドバイザーなどの配属が有効的では。
- ㊦ 声を出せるような形にするにはどうすればいいか、職員自ら話し合った上で、前向きに検討したい。

◆DXアドバイザーについて

- ㊦ 果たして本当に有用なのか。
- ㊦ 市の政策課題の解決に向けて、DXの視点から、各課に提案や助言等を行うため、令和5年度から委嘱している。令和6年度の主な活動として、職員向け生成AI研修が成果として挙げられる。
- ㊦ 研修後のアンケート調査は、アドバイザーを特に必要としないという声が多く、職員が調べてやればできる範囲のことをわざわざ専門的な方が研修する必要性はなく自己研鑽で賄えるのでは。
- ㊦ いただいた意見など共有し、ステップアップした取り組みに期待し、アドバイザーを継続したい。

教育民生

分科会(予算決算常任委員会)
常任委員会

【3月会議】

委員会付託 ・ 議案9件
分科会分担 ・ 議案12件

- ◆委員長/江曾ゆかり ◆副委員長/原田一則
◆委員/和田内和美、山添和良、木下敬夫、中西庸介

主な審議内容

【議案第84号】

3月会議

令和7年度七尾市一般会計予算

◆部活動指導員について

- ㊦ 部活動指導員の役割や処遇を伺う。
- ㊦ 部活動指導員は、大会等の引率であったり、試合のベンチに入って指導を行えるものである。これは教員の負担軽減を図ることを目的としており、県の補助事業である。報酬額としては、1時間あたり1,600円である。

- ㊦ 部活動指導員の人数の枠はあるのか伺う。
- ㊦ 毎年秋頃に県から要望調査があり、その際に各中学校に部活動指導員の打診を行い、その報告した枠となっている。この部活動指導員は、平日及び休日の指導、引率など、教員が行っていた顧問としての職務を担うものであり、責任も伴うため、外部コーチから部活動指導員への移行がなかなか進まない状況である。

産業建設

分科会(予算決算常任委員会)
常任委員会

【3月会議】

委員会付託 ・ 議案3件
分科会分担 ・ 議案11件

- ◆委員長/佐藤喜典 ◆副委員長/瀬戸三代
◆委員/山花剛、徳田正則、垣内武司、今田勇雄

主な審議内容

【議案第84号】

3月会議

令和7年度七尾市一般会計予算

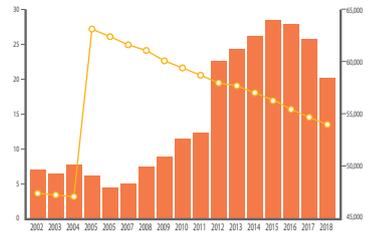
◆合宿等誘致事業費について

- ㊦ 和倉温泉運動公園の多目的グラウンドやテニスコート、能登島グラウンド利用再開の見通しを伺う。また、利用再開までの間、合宿への補助金であるこの事業費はどのような計上となるか。

- ㊦ 和倉温泉運動公園の多目的グラウンドは令和8年度末、テニスコートは令和7年度末、能登島グラウンドは令和7年度末に利用再開予定である。合宿への補助金は前年度と比較して大幅に減額しているが、アカベラサークルなど、文化系サークルの活動への補助実績もあることから、今回の43万9千円の計上となった。



今田 勇雄 議員
(灘会)



代表質問

■七尾市の財政運営について

質 今後の震災復興事業の実施に伴う財政運営への影響についての考えを伺う。

また、本市の経常収支比率と財政調整基金の現状並びに今後5年間の見通しについて、市長の考えを伺う。

答 令和7年度の一般会計当初予算は、骨格予算とした前年度の2.2倍となる602億9,000万円となり、そのうち災害関連費は約46%に当たる278億円余りとなる。特に、災害復旧工事が本格化する中、どうしても市債発行額が大きくなることから、今後の公債費の増加に備えて、令和6年度3月補正予算で減債基金に7億2,000万円を積み立てることとしている。

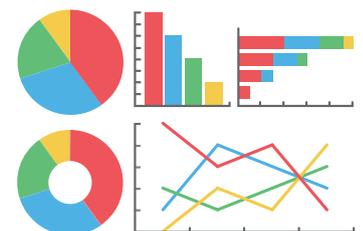
また、減債基金のみならず、将来の負担をすべき財政支出の財源の確保をすることや、必要な事業を見極め、事業を行うことで、健全な財政運営に努めてまいりたいと考えている。

経常収支比率は、直近の令和5年度決算で95.5%である。今後は公債費が増えることから、この比率においては当面改善する要素は少ないと見込んでおり、一方で、財政調整基金は令和6年度末残高で39億円余りとなる見込みであり、震災前、令和4年度の残高とほぼ同じ水準となる見込みである。

今後も引き続き、復旧・復興に必要な財源を国や県に対して、しっかりと働きかけるとともに、基金の積立やふるさと納税の拡大に取り組みすることで、自主財源の確保にも努め、持続可能な財政運営に努めてまいりたいと考えている。



永崎 陽 議員
(新政会)



代表質問

■令和7年度当初予算について

質 「ふるさと七尾の再生と創造的復興に向けて」をテーマに予算編成した市長の思いを伺う。

答 令和6年能登半島地震から1年余りが経過し、震災からの復旧・復興を止めることなく、令和7年度はその取り組みをさらに加速していく必要があると考えている。早期でかつ着実な復旧と、市民が将来に向けて希望を持てる復興を成し遂げる予算である。

まずは、被災した市民の皆様方が一日も早く、日常生活を取り戻すことができるよう、家屋の修繕や生活再建への支援を継続することにも、災害公営住宅の整備を進める。

また、事業者が早期になりわいを再建できるよう、各種支援を行うほか、和倉温泉運動公園の復旧や様々な復興事業を推進しながら、観光誘客を行い、和倉温泉のにぎわい創出に取り組んでいきたい。

なお、震災支援を通じて多くの方に、全国から能登へ足を運んでいただいた。今後はこの関係を大切にし、様々な事業を展開することで、関係人口の拡大を図るとともに、国際交流なども活発にすることによって、将来的に観光面でのインバウンドのみならず、産業・経済・文化においても大きな効果が期待できると考えている。

こうした取り組みを通じ、創造的な復興と持続可能な発展により、誰もが誇れる、市民にとって魅力的なまちの実現を目指していきたい。



佐藤 喜典 議員
(市民クラブ)



代表質問

■七尾市戦略的復興プラン(案)について

具体的な事業や取り組みを伺う。

質

七尾市戦略的復興プラン(案)と第3期七尾市まち・ひと・しごと創生総合戦略は、別々に策定すべきものと考えている。復興プランでは事業が漠然としており、例えば農業の安定経営では、農福連携などによる新たな農業の実現を目指すところがあるが、どのような取り組みで安定経営を目指すのか。また、5年間の年間平均出生数3000人という目標設定があるが、令和5年は222人、令和6年は153人という状況だが、どのような事業、取組を行い、達成していくのか伺う。

答

復興プランは、復興への道筋として、総合戦略で目指してきた方向性と同じであり、復興に必要な財源として地方創生交付金が活用できるため、震災関連の部分も上乘せし、第3期総合戦略を包含したものである。農業の安定経営については、農福連携により、福祉関係者の方の協力で労働不足を補うという観点もある。また、出生数の目標は人口減少対策と関連すると考える。ほかの地域にない魅力を多くの方に知っていただく機会をつくり、七尾市に興味を持っていただき、住んでみたい、生活してみたい、子育てしてみたいという方たちをしっかりと増やしていく。この復興プランの事業一つ一つしっかりと実施することにより、目標を達成していきたい。



瀬戸 三代 議員
(無党派)

一般質問

■浸水被害軽減対策について

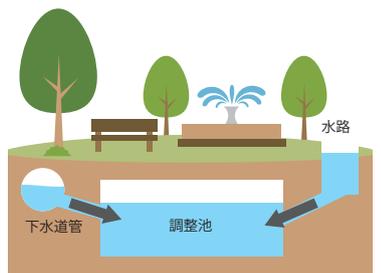
浜岡川の氾濫などの水害対策のため「調整池」の整備を!

質

浜岡川の氾濫と石和干拓排水路周辺の家、農地、道路の冠水が著しい。雨水の排水が自然にできず、ポンプで強制排水を行っているが、高潮や連続した豪雨では効果がなく、地震による地盤沈下も発生しており、今後の被害拡大が心配される。この対策として調整池の整備が最良と考えるが、調査費計上はできないか。見解を伺う。

答

近年の異常気象により、冠水、浸水被害の頻発化や激甚化、令和6年8月から七尾市公共下水道雨水管理総合計画策定業務を行っている。その中で旧七尾市街地と懸案の石崎町地区に、内水氾濫による浸水想定区域図を策定中である。令和7年度末には完成予定であり、浜岡川や石和干拓地域周辺の調査については、浸水想定区域図により対策の必要箇所を見極めた上で検討を行っていききたい。調整池も一つの方法であるが、この浸水想定区域図は、地震発生後の地盤高や気候変動を考慮した降雨量を用いて、浸水シミュレーションによる解析を行っており、この調査によってどのような方法がよいかを考えていきたい。





徳田 正則 議員
(新政会)



一般質問

■旧七尾農業高校跡地の活用について

旧七尾農業高等学校跡地利用に積極的な働きかけを！

質 旧七尾農業高校の跡地用地は旧徳田村が県立の種畜場を誘致するために県に寄附をしたものであるが、現在は利用されず荒れている。市が県に対してもっと積極的に働きかけ、協議をしたり、地元や地主代表に対して提言や意見を求めたりできないかを伺う。トキの保護センター、自然環境教育施設、里山暮らしを体験する憩いの森など、能登の里山公園として市民・県民の森とすることや災害公営住宅建設地として活用することを提案する。市長の見解を伺う。

答 利活用には、災害復旧の一環として、農業経験のある被災高齢者を受け入れる高齢住宅や、大学等の農業系サテライトキャンパスとしての利用など、様々な観点から提案をいただいている。提案の実現の可否を検討し進めていくために、引き続き、県との協議に加え、地権者の皆様方との協力が欠かせない状況と考えている。寄附当時の利用目的とは変わっていくが、引き続き、理解が得られるような用地の利活用を検討していきたい。災害公営住宅としての活用は今のところ考えていないが、県との協議の中で、地権者の協力も得ながら住宅などの利活用の可能性も検討していきたい。



江曾 ゆかり 議員
(無党派)



一般質問

■本市の防災士会について

地域の防災力向上のために
防災士の協力体制整備を進めよ！

質 防災士会の設立は、地域の防災力向上、防災士同士の情報共有や研修の実施、災害時の支援活動の強化のために必要であると考えられる。本市の300名を超える防災士へ行ったアンケートの回答率、結果について伺う。

また、アンケート結果を踏まえ、本市の防災士会設立等について、どのような検討を行ったのか伺う。

答 アンケートについては、防災士、それから情報共有のために、町会長にも行っており、計400名を対象に実施し、約4割の回答率であった。結果の公表については、ホームページ等で市民の皆さんと共有できるようにしたいと考えている。

防災士会の組織化については、アンケート結果からも望む方が圧倒的多数であり、組織化は行いたいと考えている。組織化するに当たっては、例えば15地区の地域づくり協議会単位で組織化をして、実際の活動を地域に密着したものにしていくような考え方で一体化、連携を基本とした調整を図ることが望ましいというふうを考えている。また、話を進める中で、全体としての場も必要ということであれば、協議を進めていきたいと考えている。



木下 敬夫 議員
(無会派)



一般質問

■被災住宅の再建について

コミュニティー維持のためにも七尾市独自の支援策を！

質

12月議会の答弁で、速やかな復興を目的に、仮設住宅の供用期間終了後の再利用や住宅に被害を受けた世帯の生活再建のために、住宅取得奨励金の支給について検討するということであったが、どのような検討を行ったのか伺う。

また、定住促進住宅取得奨励事業との併用も可能にする考えはあるのか伺う。

答

仮設住宅の再利用については、これまでも答弁したとおり、石川県復興基金メニュー応急仮設住宅利活用支援事業を活用し、応急仮設住宅の供用期間終了後、被災者へ応急仮設住宅が再利用できるように、現在も石川県と協議を進めている状況である。

住宅取得奨励金については、自力再建を希望する世帯数を把握する必要があるため、仮設住宅に入居していない方も含めて、半壊以上で住宅を滅失する全ての方を対象に、改めて住まいの再建調査を今月中に実施する。その調査を基に、なるべく早く早く制度化をしたいと考えている。

また、定住促進住宅取得奨励事業との併用も行えるようにしたいと考えている。



木下 美也子 議員
(無会派)



一般質問

■既存木造住宅の耐震改修に対する助成について

制度利用促進に向け、積極的な周知が必要！

質

大災害を経験した今だからこそ、またいつ来るかわからない災害への備えが重要である。耐震対策における補助制度の積極的な広報、周知が必要だと思いが、市の考えを伺う。

答

既存木造住宅耐震対策補助金は、昭和56年5月31日以前に着工した木造の一戸建て住宅を対象とし、簡易耐震診断は原則無料、耐震改修工事は最大200万円を補助する。また、被災建築物耐震対策補助金は、能登半島地震により被災した住宅を対象とし、簡易診断は、最大10万円、耐震改修工事は最大180万円を補助する制度である。現時点での問い合わせは、400件以上である。

取り組みとしては、広報誌や市のSNSを通じて周知を図っているほか、住宅耐震相談会の開催や、耐震診断をした後、一定期間経過しても耐震改修に進んでいない方に対して、パンフレットの郵送を行っている。

今後は、被災住宅相談会の開催時に合わせて、耐震補助制度のパンフレットを活用しながら周知を図っていくなど、利用促進に向けた周知活動をさらに進めていきたいと考えている。



和田内 和美 議員
(無党派)



一般質問

■七尾市の防災について

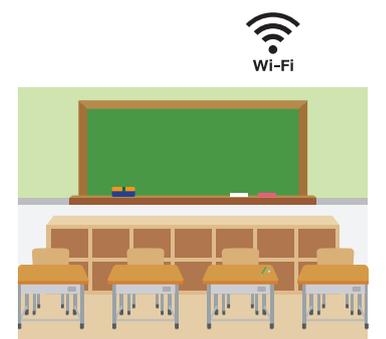
市の災害時の情報発信は
市民の命を守るために重要！

質 今回の未曾有の災害を通じ、情報発信の重要性が改めて浮き彫りとなり、正確かつ迅速な情報伝達は、市民の安全確保に直結する。このような観点から市のホームページの構成や情報発信について、現在進められている地域防災計画の見直しの中で、市としての考えを伺う。

答 本市では、LINEヤフー株式会社との災害協定に基づいて、同社が災害情報を提供するサービス、ヤフー防災速報で市からの緊急情報を配信している。そのアプリで七尾市を地域登録しているユーザー数については、3月3日現在の数字で約1万2,500ユーザーと聞いている。ただ、そのユーザーからのアプリの評価については、承知していないところである。このアプリは、質問でもあったように、市のホームページ内のヤフー防災情報のリンクを經由してダウンロード可能であるが、分かりづらいというような指摘については改めて確認を行い、必要があれば修正を行っていきたくと考えている。また、発災直後に安全な避難経路を示すアプリの活用は大変有用であると認識しており、今回の地域防災計画の修正に当たって議論の中で意見として承りたいと考えている。



山添 和良 議員
(市民クラブ)



一般質問

■Wi-Fi環境の整備について

田鶴浜小学校の児童の指摘に答えて！

質 田鶴浜小学校の議会見学会の際、「Wi-Fi環境が良くない」との指摘を受けた。当初予算では「児童生徒のタブレット更新2億947万一千円」とあったが、ネット環境が脆弱なままでは意味がない。昨年6月会議で「各学校単位でのネット環境を個別に調査し、その改善に向けた方策を研究していく」との答弁があった。あれから9ヶ月たった。進捗状況を伺う。

また、いつ十分なネットワーク環境のもとで学習ができるようになるのかも、あわせて伺う。

答 事業交付決定後の11月から調査を開始している。それぞれ学校の特徴に応じた環境調査ということで、期間を要するものであり、事業完了は3月末である。

また、田鶴浜小学校の仮設校舎には、現在、教室に設置してあるWi-Fiを春休み中に移転する予定である。仮設校舎であっても、調査結果の状況を見て環境改善を検討していくこととしている。

今後は、この調査結果の内容を踏まえて、令和7年度中に環境改善を検討していきたいと考えている。当然ながら早急に対応出来るものや、少し時間の要するものがあるかと思うが、早い段階で6月会議に対策予算の計上を行っていきたくと考えている。



山花 剛 議員
(無党派)



一般質問

■災害公営住宅について

安心して住める公営住宅のいち早い建設を！

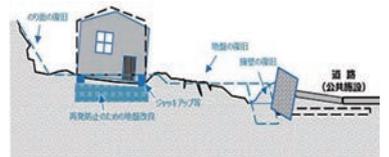
質 災害公営住宅の進捗状況と、仮設住宅入居者に行ったアンケート結果について伺う。

答 進捗について、現在、既存の小丸山住宅の解体設計業務、新規建設に伴う実施設計などを行っており、新年度早々に解体工事に着手予定である。また、旧田鶴浜保育園に12戸、旧中島中学校跡地に26戸、中島地区コミュニティセンターの熊本分館に10戸、能登島定住促進住宅の駐車場側に10戸の建設を予定し、今回の予算案で、既存の建物の解体工事費と敷地測量費を計上している。

仮設住宅や公営住宅に入居する1,101世帯を対象とした令和6年11月26日から12月13日に実施の第2回アンケート調査結果は、電話の聞き取りを含め864世帯から回答があり、回収率は78.5%であった。住宅の「建て替え、修理予定」と回答した世帯が367世帯で42.5%、「建て替え、修理予定なし」と回答した世帯が473世帯で54.7%の割合であった。災害公営住宅へ、「入居したい」、「入居することも考えられる」と回答した世帯が389世帯、割合としては49.5%であった。これらの世帯には建設戸数、立地場所等決定のため、仮申込書を送付しており、現在集計中である。



原田 一則 議員
(灘会)



イメージ図

一般質問

■被災者再建支援の拡充について

市独自加算の検討を強く求める！

質 宅地復旧支援事業において、被災した宅地の復旧を行う多くの方から、個人負担軽減のために、補助率を上げてほしいとの声を聞いている。この支援事業の市独自の加算を行う考えはないのか市長の考えを伺う。

答 宅地復旧支援事業は、令和6年能登半島地震により発生した擦壁の破損や液状化など、宅地被害について、石川県の復興基金を活用し、個人発注の復旧工事などに対する費用の一部を支援する補助制度で、七尾市も令和6年7月5日から開始している。

この制度の補助率3分の2は、石川県より示されたものであり、七尾市としてはこの補助率で制度運用を行っている。

これまでに受付した申請件数は、2月末時点で151件であり、平均事業費が約500万円、1件当たり約300万円補助している状況である。次年度においても200件程度の申請を見込んでおり、現行の補助率で運用していきたいと考えている。



高橋 正浩 議員
(無会派)



一般質問

■少子化と人手不足について

受験生の減少により中学生の学習意欲に影響はないか伺う。

質 能登地区において、年々入試倍率が下がっており、定員割れの高校が圧倒的に多い状況で、中学校の学習目標は高校に合格することだけではないものの、重要な目標であることも事実であることもふまえ、行政としてできることは何か伺う。

答 明確な根拠となる検証結果は把握していないが、市内4中学校からの聞き取りによれば、出願倍率が低下したことによる学習意欲の低下は全体的には感じられないが、焦らずに自分のペースで学習している生徒もいるとのことである。

本市は各学校に対し、学ぶことの価値や重要性そのものを認識させることを目標に、日々の学習を進めるように指導してきている。自分を高めるために、今何ができるのかを意識させるとともに、変化の激しい社会に対応できる資質能力を持った児童・生徒を育成することを重点目標としている。

少子化だからできる強みとして、実際入学してからどんなふうなことが出来るのか、一人一人時間をかけて説明することによって、今どんな力が必要なのか、どういう力をつければいいのかという進路指導がきめ細かにできると考えている。

今後もし引き続き児童・生徒が学ぶことの意義を理解し、主体的に学ぶことで輝く未来を自ら切り開く七尾っ子を育成していきたいと考えている。

一般質問

■パトリアの管理体制の在り方について



西川 英伸 議員
(市民クラブ)



パトリア

質 七尾駅前にぎわい館パトリアについて、次の4点伺う。
①創生ななおにおける会計処理、経理処理について
②令和5年1月に創生ななおが発表した事業計画について
③災害時の備蓄について
④テナントや市民からの苦情について

答 ①毎年度の予算編成に当たり、指定管理料の算定の内容について、逐次、協議をしているところである。決算についても、毎年度、社外監査役から監査を受けていることに加え、令和4、5年度に受けた市の定期監査の際には、指摘や改善要請があり、市としても改善するよう指導したところである。個別案件については確認していないが、指導を通じて適正化が図られているものと考えている。

②令和5年1月にフォーラム七尾において、創生ななおが発表した事業計画について、改めて進捗を確認したところ、震災等の影響があり、事業の推進は困難であると判断し、今後も当該事業を行う予定はないと報告を受けている。別の手法で、七尾駅前にぎわい館やパトリア、まちなかのにぎわい創出を目指すとのことである。

③備蓄について、保存食の無償提供の申入れがあり、受入れし施設内の倉庫に保管したと聞いている。なお、パトリアは津波避難ビルの指定はあるが、市として、防災拠点的な位置づけは行っていない。

④苦情も多いということについては、施設の管理、運営に関し、何か問題が生じた場合には、その対応策や再発防止策を含めて、その都度、市のほうに協議するよう、創生ななおには繰り返し指導しているところである。

令和6年度定例会1月会議 採決結果一覧表

■=全会一致 ■=賛成多数 ■=賛成少数

1月会議において、提案された議案等の結果は下記の通りです。なお、山崎議長は、採決には加わりません。

議案名	採決結果
議案第82号 令和6年度七尾市一般会計補正予算(第10号)	可決
議案第83号 令和6年度七尾市水道事業会計補正予算(第6号)	可決

議案名	採決結果
決議案 行政の適切な対応を求める決議	可決

令和6年度定例会3月会議 採決結果一覧表

■=全会一致 ■=賛成多数 ■=賛成少数

3月会議において、提案された議案等の結果は下記の通りです。なお、山崎議長は、採決には加わりません。

議案名	採決結果
議案第84号 令和7年度七尾市一般会計予算	可決
議案第85号 令和7年度七尾市ケーブルテレビ事業特別会計予算	可決
議案第86号 令和7年度七尾市国民健康保険特別会計予算	可決
議案第87号 令和7年度七尾市後期高齢者医療保険特別会計予算	可決
議案第88号 令和7年度七尾市介護保険特別会計予算	可決
議案第89号 令和7年度七尾市公設地方卸売市場事業特別会計予算	可決
議案第90号 令和7年度七尾市水道事業会計予算	可決
議案第91号 令和7年度七尾市下水道事業会計予算	可決
議案第92号 令和7年度七尾市病院事業会計予算	可決
議案第93号 令和6年度七尾市一般会計補正予算(第12号)	可決
議案第94号 令和6年度七尾市ケーブルテレビ事業特別会計補正予算(第4号)	可決
議案第95号 令和6年度七尾市国民健康保険特別会計補正予算(第5号)	可決
議案第96号 令和6年度七尾市後期高齢者医療保険特別会計補正予算(第4号)	可決
議案第97号 令和6年度七尾市水道事業会計補正予算(第7号)	可決
議案第98号 令和6年度七尾市下水道事業会計補正予算(第6号)	可決
議案第99号 令和6年度七尾市病院事業会計補正予算(第5号)	可決
議案第100号 七尾市部設置条例の一部を改正する条例について	否決
議案第101号 刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例について	可決
議案第102号 七尾市個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例について	可決
議案第103号 七尾市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例について	可決
議案第104号 七尾市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例について	可決
議案第105号 七尾市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例について	可決
議案第106号 七尾市一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例について	可決
議案第107号 七尾市職員退職手当条例の一部を改正する条例について	可決
議案第108号 七尾市職員の旅費支給条例の一部を改正する条例について	可決
議案第109号 令和7年度固定資産税及び都市計画税の納期の特例に関する条例について	可決
議案第110号 七尾市国民健康保険税条例の一部を改正する条例について	可決
議案第111号 七尾市手数料条例の一部を改正する条例について	可決
議案第112号 七尾市保育園条例の一部を改正する条例について	可決
議案第113号 七尾市放課後児童クラブ設置条例の一部を改正する条例について	可決

議案名	採決結果
議案第114号 七尾市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営の基準に関する条例の一部を改正する条例について	可決
議案第115号 七尾市家庭的保育事業等の設備及び運営の基準に関する条例の一部を改正する条例について	可決
議案第116号 七尾市保育士等修学資金貸付条例の一部を改正する条例について	可決
議案第117号 七尾市乳児等通園支援事業の設備及び運営の基準に関する条例の制定について	可決
議案第118号 七尾市水道事業布設工事監督者及び水道技術管理者の資格等に関する条例の一部を改正する条例について	可決
議案第119号 病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例について	可決
議案第120号 辺地に係る公共的施設の総合整備計画の策定について	可決
議案第121号 辺地に係る公共的施設の総合整備計画の変更について	可決
議案第122号 七尾市過疎地域持続的発展計画の変更について	可決
議案第123号 工事委託契約の締結について	可決
議案第124号 消防本部及び消防署の設置に関する条例の一部を改正する条例について	可決
議案第125号 令和6年度七尾市一般会計補正予算(第13号)	可決
議案第126号 令和6年度七尾市ケーブルテレビ事業特別会計補正予算(第5号)	可決
議案第127号 令和6年度七尾市国民健康保険特別会計補正予算(第6号)	可決
議案第128号 令和6年度七尾市介護保険特別会計補正予算(第5号)	可決
議案第129号 令和6年度七尾市公設地方卸売市場事業特別会計補正予算(第5号)	可決
議案第130号 令和6年度七尾市下水道事業会計補正予算(第7号)	可決
議案第131号 令和7年度七尾市一般会計補正予算(第1号)	可決
議案第132号 工事請負契約の締結について	可決

議案名	採決結果
同意案第4号 副市長の選任について ■星野 弘幸	同意
同意案第5号 公平委員会委員の選任について ■三室 郁夫	同意
同意案第6号 公平委員会委員の選任について ■土屋 哲雄	同意
同意案第7号 公平委員会委員の選任について ■内田 幸子	同意

議会議案名	採決結果
議会議案第7号 七尾市議会の個人情報の保護に関する条例の一部を改正する条例について	可決
議会議案第8号 和倉温泉・京都・大阪間の在来線特急電車の復活を求める意見書	可決
議会議案第9号 ひきこもり支援に関する法整備を求める意見書	可決

皆さんも市議会を傍聴しませんか

傍聴を希望される場合は、当日、議場入口の受付で、傍聴申込書に住所、氏名を記入してから入場してください。また、団体に傍聴される場合は、団体の名称、人員、代表者または責任者の住所、氏名を記入してください。



- ・ケーブルテレビなどでは、議会の様子を生中継しております。
- ・YouTubeで議会中継をご覧いただけます。QRコードを読み取ってご覧ください。



議会だより編集の参考にするためアンケートにご協力をお願いします

アンケートの所要時間は1分程度（3問）です。下のQRコードからアクセスできます。

また、アンケートについては、個人情報等の入力はありませんので、気軽にアンケートへのご協力をお願いします。



議会の動き

1月	22日	議会だより編集委員会
	27日 ~29日	3委員会合同行政視察（熊本県宇城市、福岡県大牟田市）
	30日	石川県市議会議長会定期総会（小松市）
2月	19日	能登総合開発促進協議会研究会（羽咋市） 議員防災研修会 御祓川水系河川改修促進期成同盟会知事要望
	20日	石川県後期高齢者医療広域連合議会全員協議会・定例会（金沢市）
	25日	全員協議会 議会運営委員会
	26日	サンダーバード運行支援要望（県庁・JR西日本）
	28日	議会運営委員会
3月	1日	中能登町町制施行二十周年記念式典（中能登町）
	4日	全員協議会

3月	4日 ~21日	令和6年度定例会3月会議
	13日	全員協議会 予算決算常任委員会協議会 議会運営委員会
	21日	全員協議会 議員協議会
	27日	能登中部消防指令センター開所式（七尾鹿島消防本部） のと鉄道運営助成基金事務組合第1回議会
	28日	田鶴浜小学校仮設校舎内覧会
4月	3日	議会運営委員会
	11日	議会運営委員会 議員協議会
		議会だより編集委員会

編集後記

毎号、表紙写真を担当させていただいています。市民の皆さんの暮らしや季節を伝えられるよう心がけながらシャッターを切っています。

写真がきっかけとなり、少しでも議会や市政に関心を持っていただけたら嬉しく思います。これからも、市民の皆さまとともに、市議会だよりをより親しみやすいものにしていきたいと考えています。

編集委員 木下 美也子

お知らせ

議会だよりへの、市民の皆さんの率直なご意見・ご感想をお寄せください。なお、議会の会議録については、七尾市役所情報公開コーナー、七尾市立図書館等に備えてあるほか、市のホームページでも閲覧できるようになっていますので、ご覧ください。

七尾市
議会事務局

TEL.0767-53-8433
<https://www.city.nanao.lg.jp>



◀「七尾市議会だより」デジタルブック（多言語）対応
Delivering e-book in English
电子书籍以中文简体字发布
電子書籍以中文繁體字發布
한국어 전자전송중
ในระหว่างการ จัดส่ง หนังสือดิจิทัล
Entregar e-book em Português